

調査結果詳細 2. 地域住民の日常的な地域内行動

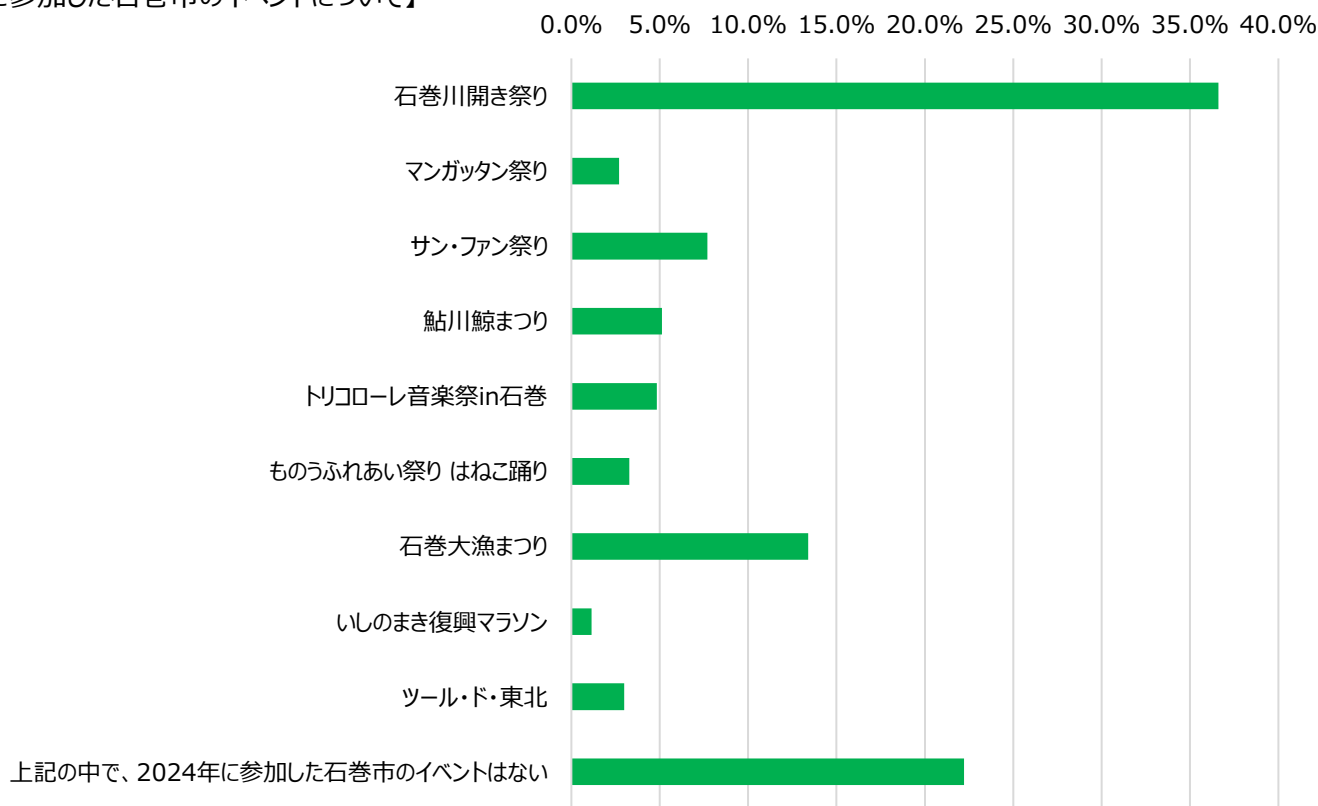
(1) 石巻市内主要イベントへの参加実績と接触動向

- 『石巻川開き祭り（36.6%）』と『石巻大漁まつり（13.4%）』の2のイベントが高い集客力で上位となっており、市内のイベント参加行動における強固な受け皿となっている。
- 『イベント参加なし（22.2%）』が2割を超える一方、スポーツ等の専門テーマ型イベントは多くが1桁台の推移に留まっており、イベント間における集客力の格差が見える結果となった。

問4-1. 過去1年間（2024年）にあなた自身が出かけた石巻市のイベントに○をつけてください。（複数回答可）

【2024年に参加した石巻市のイベントについて】

【N = 702】



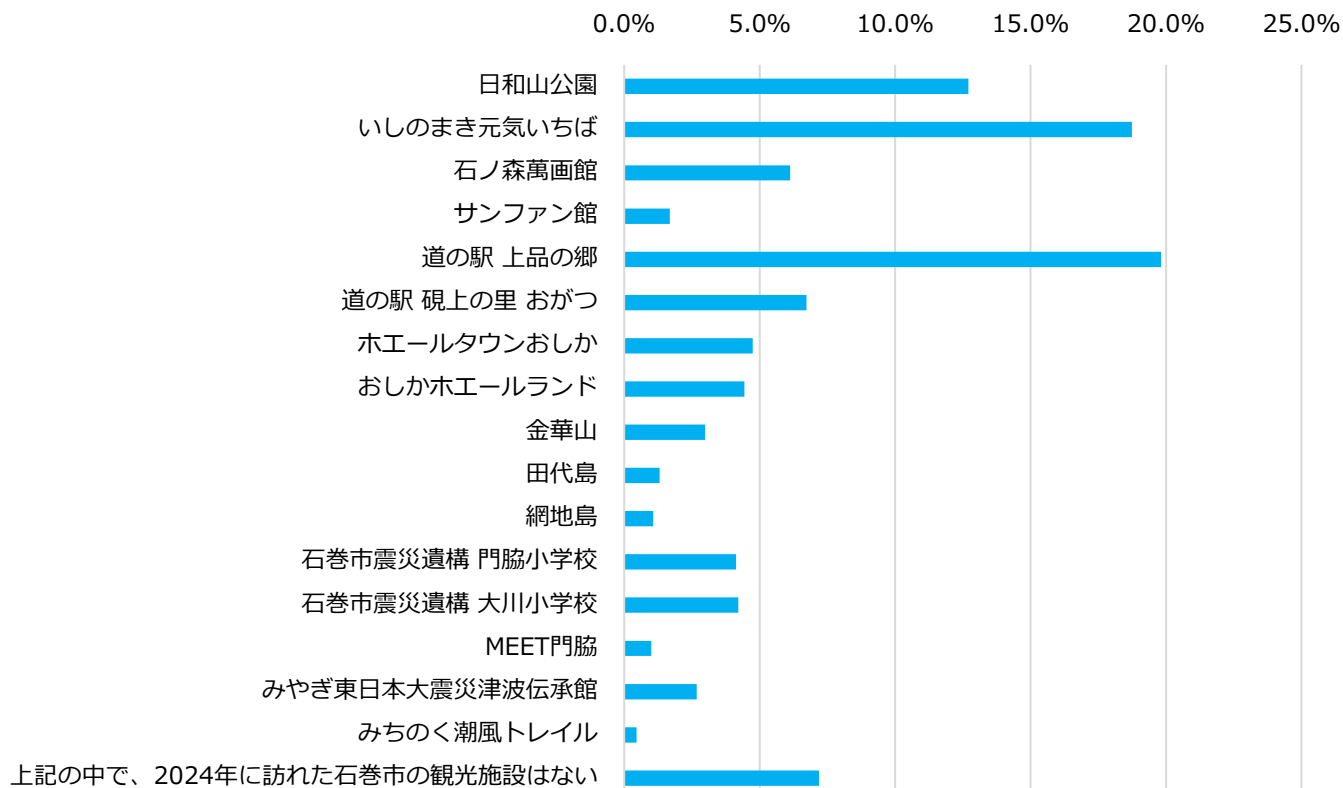
(2) 石巻市内主要観光施設への参加実績と接触動向

- 上位が『道の駅 上品の郷（19.8%）』と『いしのまき元気いちば（18.7%）』となり、単なる観光目的ではなく、日常的な買い物や交流を伴う「生活動線上の重要拠点」として、地域住民から圧倒的な支持を得ている動向が鮮明になっている。
- 回答者の9割以上が何らかの施設を訪れている一方、震災遺構や離島、専門テーマ型拠点の訪問率は1桁台に留まっている。これらは生活動線から外れていることもあり、地域住民にとって「心理的・物理的な距離感」があるのではないかと推測される。

問4-2. 過去1年間（2024年）にあなた自身が出かけた石巻市の観光施設に○をつけてください。（複数回答可）

【2024年に参加した石巻市内の観光施設について】

【N = 1,307】



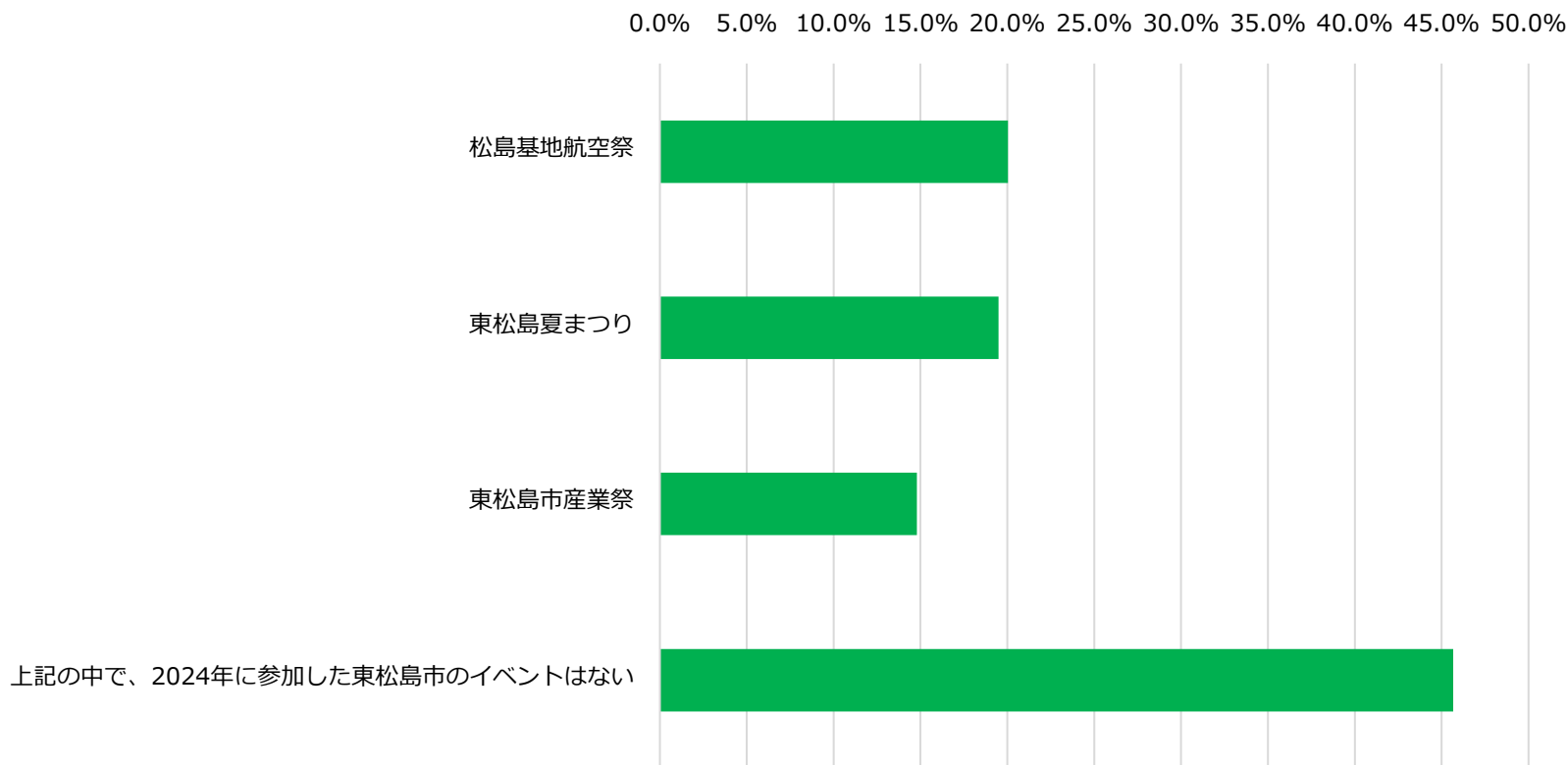
(3) 東松島市内主要イベントへの参加実績と接触動向

- 『松島基地航空祭（20.0%）』と『東松島夏まつり（19.5%）』が僅差で並び、市を代表する大規模祭事が圏域の住民の主要な外出動機となっています。産業祭も含め、これら主要イベントが地域における重要な交流・参加の接点として機能していることが分かる結果となった。
- 『参加したイベントはない（45.7%）』が半数近くに達しており、石巻圏全体の地域住民にとって、隣接自治体の主要イベントであっても日常的に足を運ぶには一定のハードルがあることが判明する結果となった。

問5-1. 過去1年間（2024年）にあなた自身が出かけた東松島市のイベントに○をつけてください。（複数回答可）

【2024年に参加した東松島市のイベントについて】

【N=554】



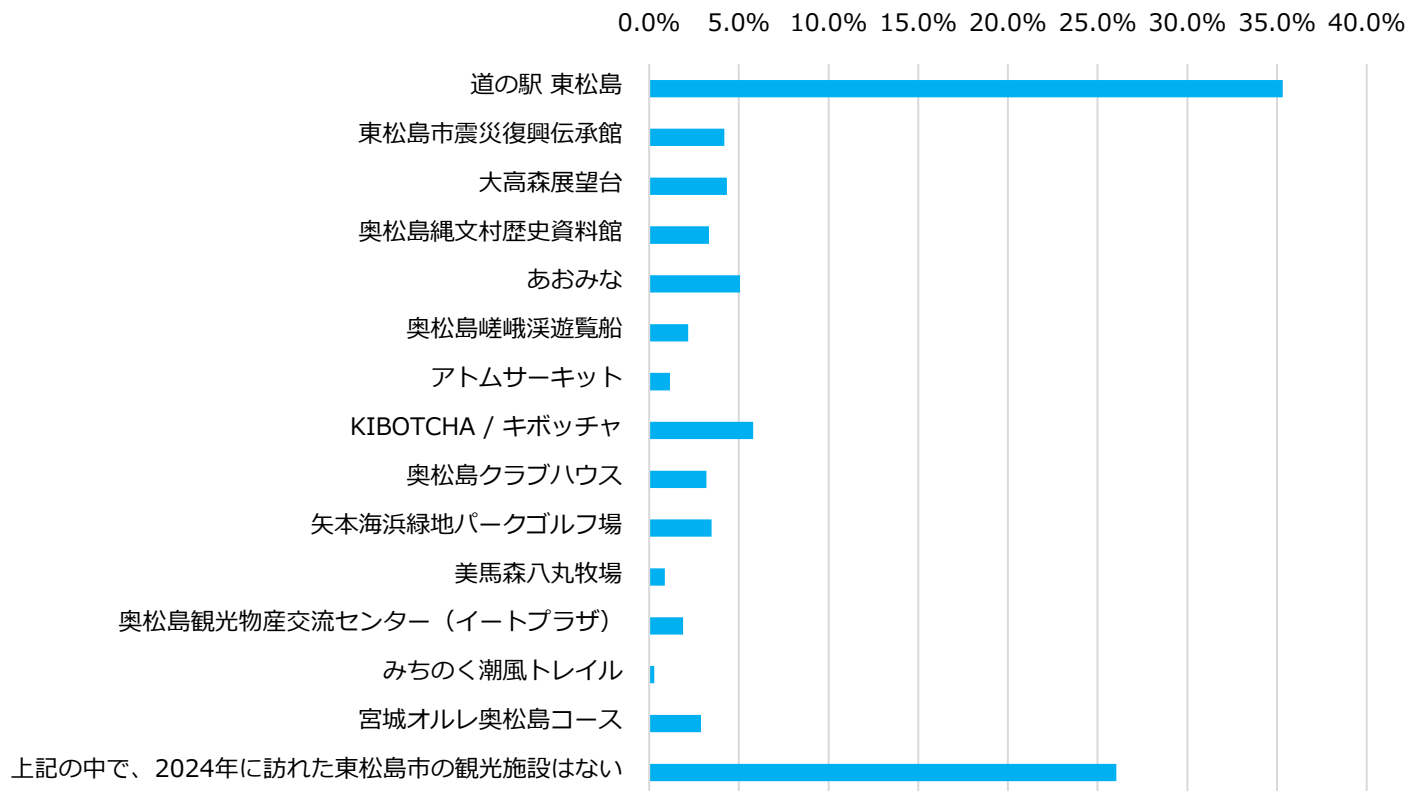
(4) 東松島市内主要観光施設への参加実績と接触動向

- 『道の駅 東松島（35.3%）』への集中は、石巻市内の調査結果と同様、生活動線上で「食」や「買い物」を伴う拠点が突出した訪問率を記録しており、石巻圏全体の住民にとって、道の駅が自治体の枠を超えた日常的な立ち寄り先となっている。
- 回答者の約26%が市内の観光施設を訪れておらず、『道の駅 東松島』以外の専門テーマを持つ拠点（伝承館、展望台、体験施設等）の訪問率は低い。地域住民にとって、観光・レジャーという特別な目的がなければ立ち寄る機会が少なく、地域住民にとって日常的な関心が向きにくい実態が浮き彫りとなった。

問5-2. 過去1年間（2024年）にあなた自身が出かけた東松島市の観光施設に○をつけてください。（複数回答可）

【2024年に参加した東松島市内の観光施設について】

【N = 691】



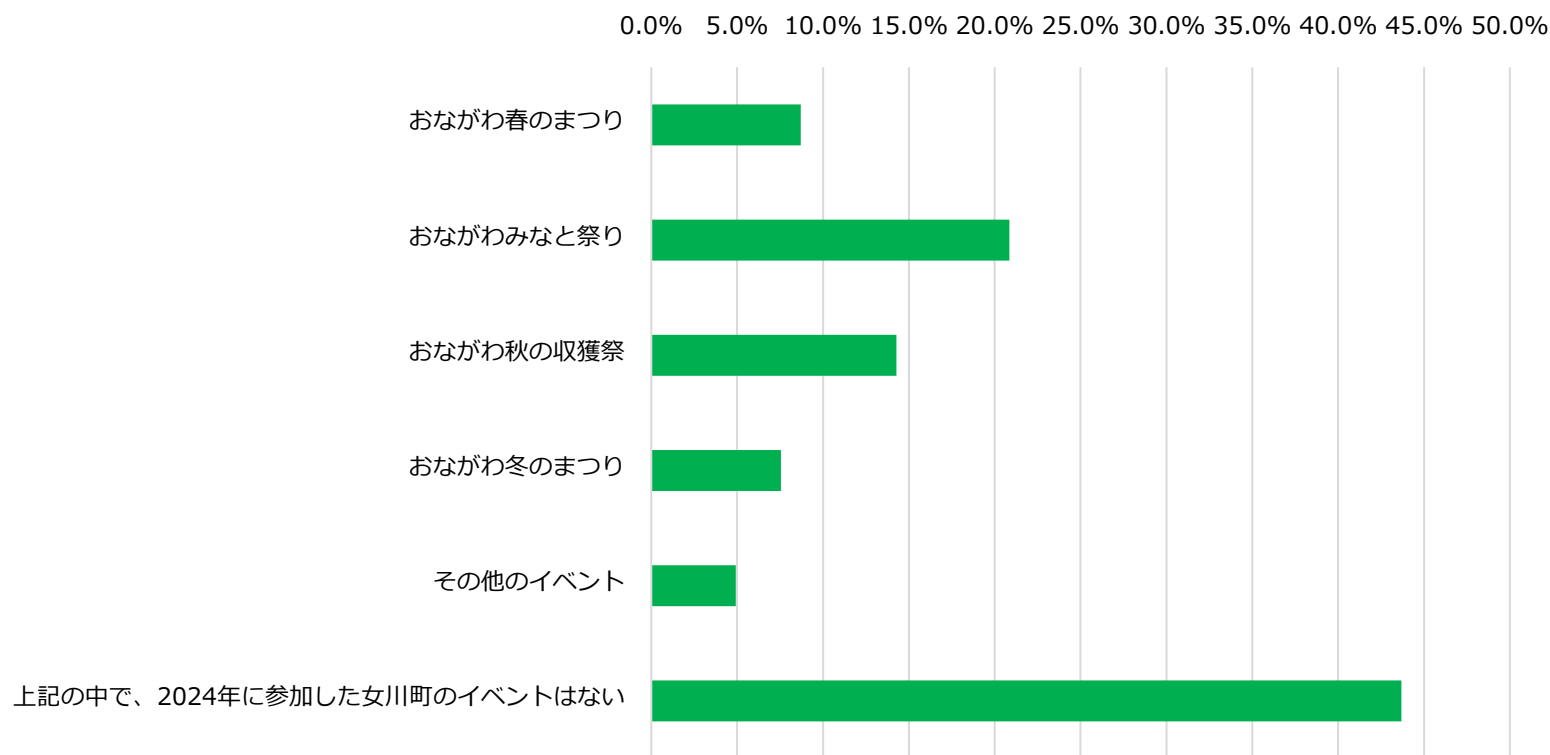
(5) 女川町内主要イベントへの参加実績と接触動向

- おながわ四季のまつりの中でも、夏の『みなと祭り（20.9%）』と秋の『収穫祭（14.3%）』に人気集中しており、女川ならではの活気や食を楽しめる代表的な行事が、地域住民の主要な外出動機として機能している。
- 『参加したイベントはない（43.7%）』が4割を超えており、年間を通じて多彩なイベントが開催されているものの、圏域の住民が日常的に足を運ぶには特定の季節や内容に依存する傾向が見られる。

問6-1. 過去1年間（2024年）にあなた自身が出かけた女川町のイベントに○をつけてください。（複数回答可）

【2024年に参加した女川町のイベントについて】

【N = 609】



(6) 女川町内主要観光施設への参加実績と接触動向

- 『道の駅 おながわ（27.0%）』が突出した訪問率を記録しており、買い物や温泉を兼ねた身近な立ち寄り先として、地域住民から高い支持を得ている。日常利用からレジャーまで幅広くカバーするエリア特性が、圏域内における強力な拠点性を生んでいると言えます。
- 未訪問層が約4割に達しており、住民の関心が『道の駅 おながわ』や『出島』などの特定エリアに集中している実態が浮き彫りとなった。

問6-2. 過去1年間（2024年）にあなた自身が出かけた女川町の観光施設に○をつけてください。（複数回答可）

【2024年に参加した女川町内の観光施設について】

【N=626】

